

---

関節リウマチの患者さんに対する  
ゴリムマブBS皮下注50mgシリンジ「F」の  
**自己注射ガイド**

---

監修

慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科  
教授 金子祐子先生

# 注射の準備

**1** お薬を置く机を清潔にします。



**2** 注射する30分前に  
冷蔵庫からお薬を出します。




**5** 注射に必要な備品を自己注射準備マットに並べます。

関節リウマチ治療をはじめめる患者さんへ

## ゴリムマブBS自己注射準備マット


お薬 (シリンジ)




**注射の準備にあたって**


- お薬を置く机を清潔にしてください。
- 注射する30分前には冷蔵庫からお薬を出し、室温に戻しましょう。
- 使用期限が切れたお薬は使用しないでください。
- 医療関係者が確認のために開封したなどの場合を除き、ケースのミシン目が破れている場合は使用しないでください。
- 針カバーは、注射の準備が整い、実際に注射する直前まで外さないでください。
- 使用済み専用廃棄バッグを用意してください。

アルコール消毒綿



綿球またはガーゼパッド、絆創膏





富士製薬工業株式会社

自己注射準備マット


綿球またはガーゼパッド

絆創膏

お薬(ゴリムマブBS)

アルコール消毒綿

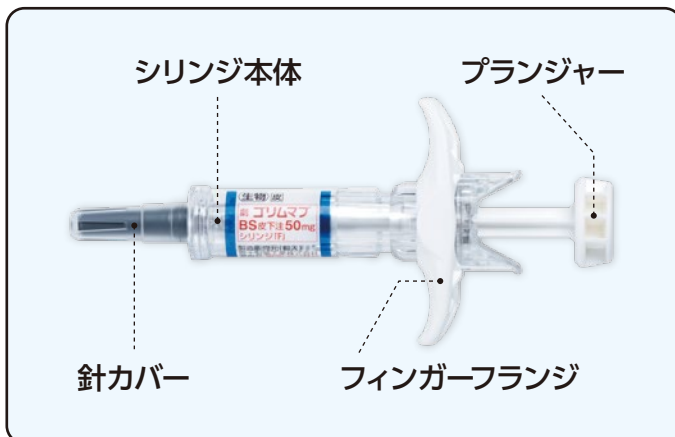
使用済み専用  
廃棄バッグ  
(3本収納用)



**3** ケースの側面に記載されている使用期限を確認します。



**4** シリンジの各パーツの名称と、取り扱い注意事項を確認します。



- ❗ プランジャーを押すと薬液が出ます。注射の時まで、絶対にプランジャーを押さえたり、引っ張ったりしないでください。
- ❗ 注射が終わると、セーフティガードが作動し、自動的に針がシリンジの本体の内部に入ります。
- ❗ 針を刺す際は、シリンジの本体を持ちます。
- ❗ 針カバーは、注射の準備が整い、実際に注射する直前まで外さないでください。
- ❗ 薬液が濁っていたり、変色していたり、異物がある場合には注射しないでください。

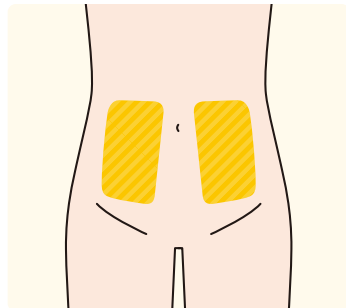
## 注射前のチェック

- 今日はお薬を注射する日ですか？
- 注射する本数はありますか？
- お薬を冷蔵庫から取り出し30分以上経ちましたか？
- お薬の使用期限を確認しましたか？
- 石鹸で手を洗いましたか？
- 薬液は濁っていたり、変色していたり、異物があったりしませんでしたか？

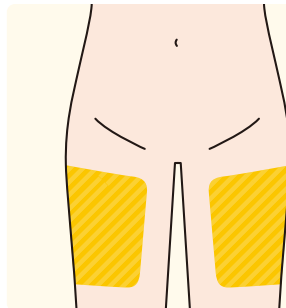
# 注射の仕方

**1** 注射部位を選び、アルコール消毒綿で注射部位を消毒しましょう。

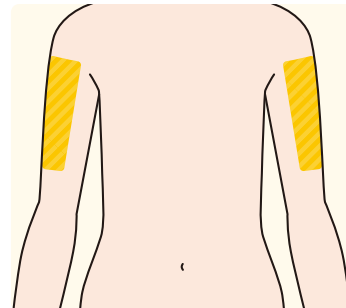
注射に  
適した部位



腹部

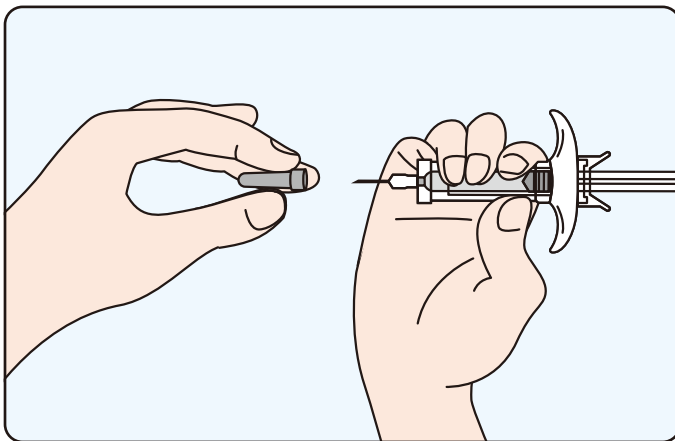


大腿部

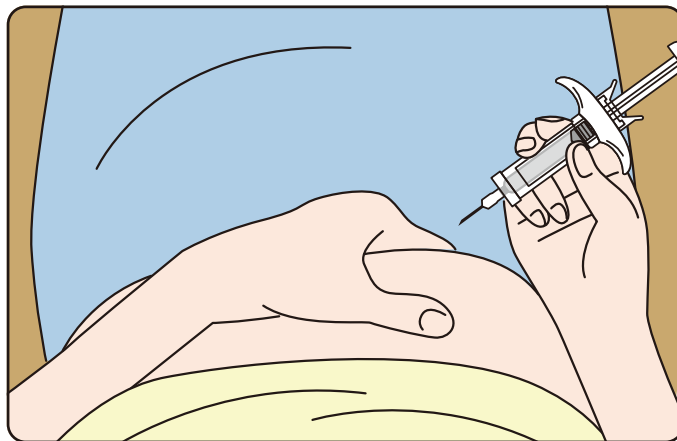


上腕部(後ろ側)

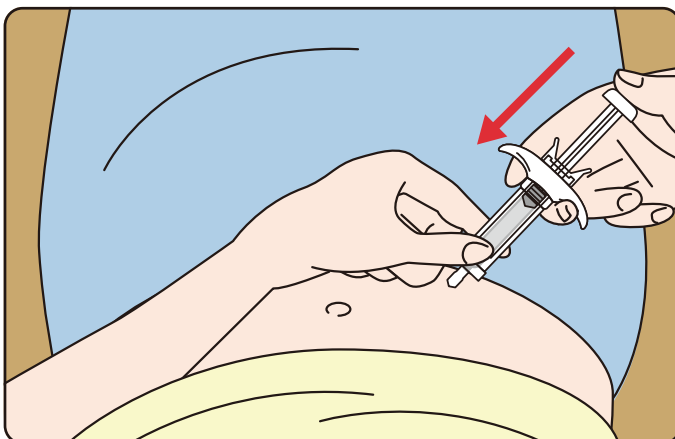
**2** 針カバーを取り外します。



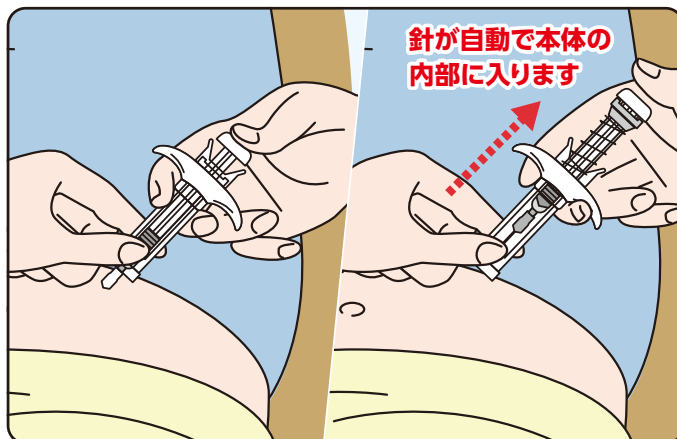
**3** 皮下に注射できるように注射部位をつまみます。



**6** プランジャーをゆっくり押します。



**7** プランジャーから親指を離します。

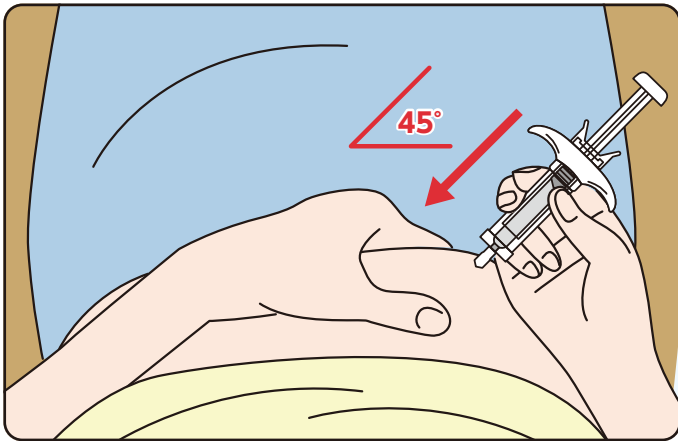


冷蔵庫からお薬を取り出して**30分**が経ったことを確認してください

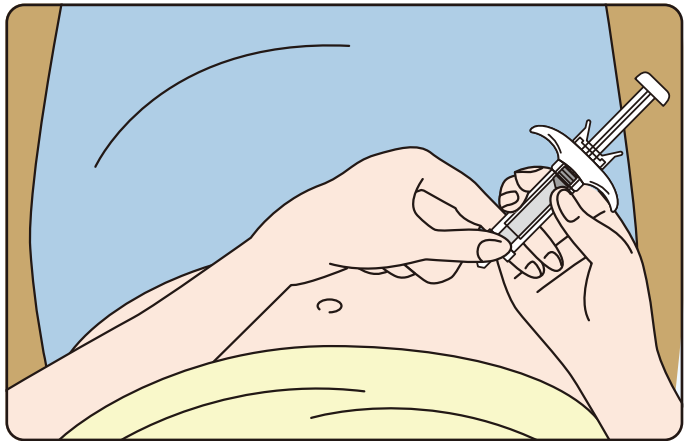


- ① 上腕の後ろ側にも注射することができます。  
この場合は介護される方などが注射してください。
- ① 腹部に注射する場合は、おへその周り5cm内には注射しないでください。
- ① 押して痛みを感じる部位、あざ、赤くなっている部位や硬い、厚い部位、  
またはうろこ状になった皮膚には注射しないでください。
- ① 傷痕または皮膚線条(肉割れ)がある皮膚にも注射しないでください。
- ① 同じ箇所を繰り返し注射しないでください。

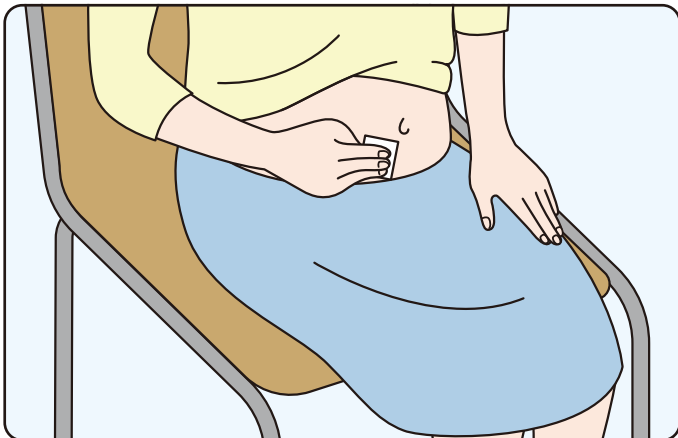
**4** 皮膚に対して約45°の角度で針を刺します。



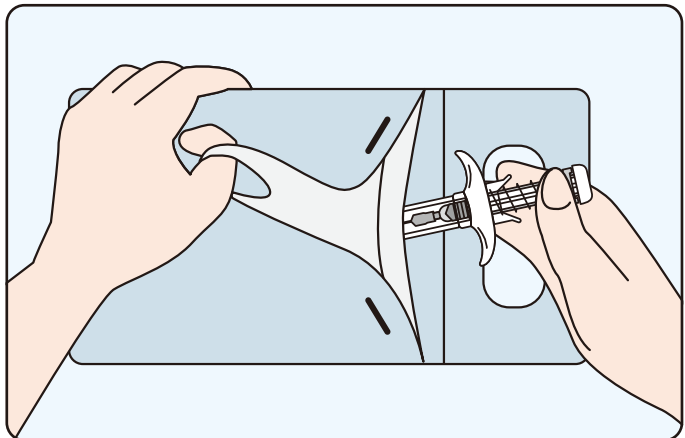
**5** 皮膚をつまんだ手をシリンジに持ちかえます。



**8** 注射部位を綿球またはガーゼパッドで軽く押さえます。

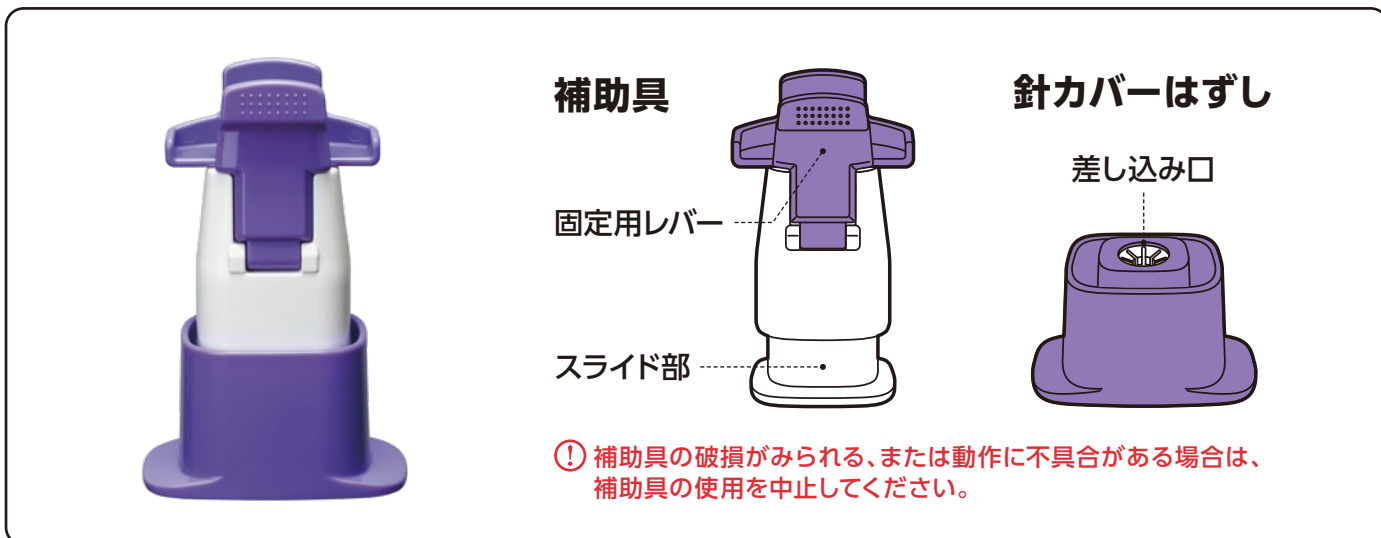


**9** 使い終わったシリンジは、使用済み専用廃棄バッグに入れ廃棄します。\*

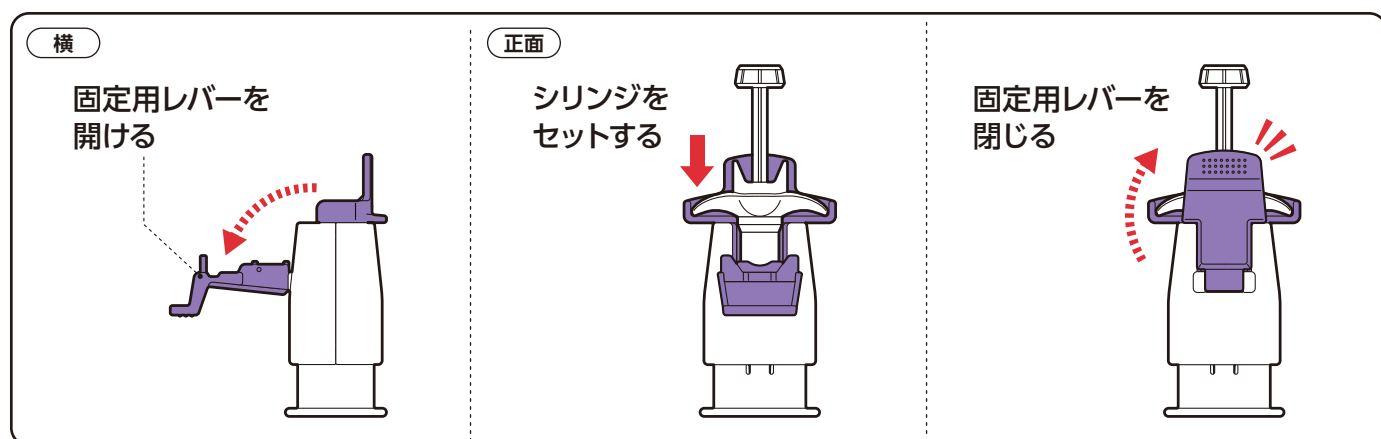


\*使用済み専用廃棄バッグに入れたシリンジは、医師または薬剤師、看護師の指示にしたがって廃棄してください。

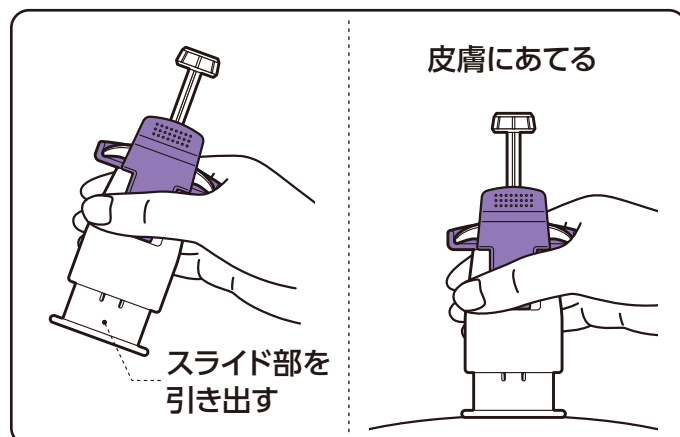
# 自己注射用補助具を使う場合



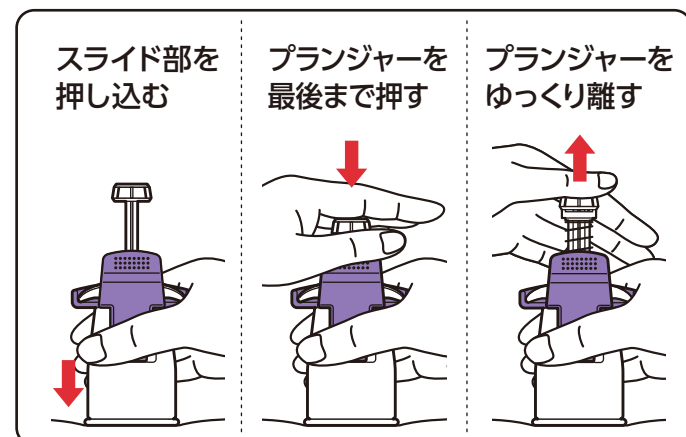
## 1 補助具にシリンジをセットします。



## 3 スライド部を引き出し、皮膚にあてます。

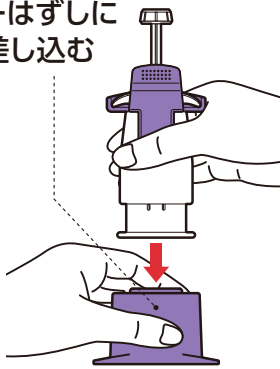


## 4 スライド部を押し込んで注射をします。

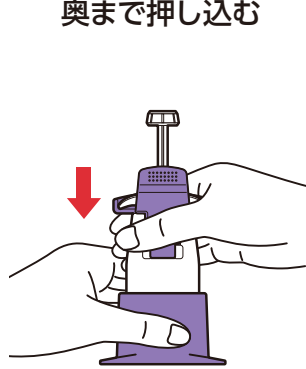


## 2 シリンジの針カバーを外します。

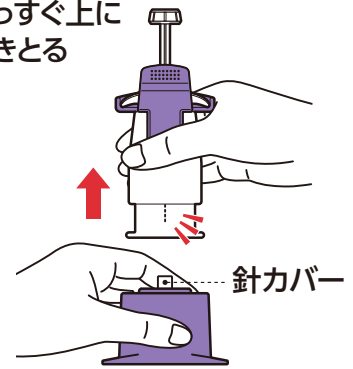
針カバーはずしに  
垂直に差し込む



奥まで押し込む



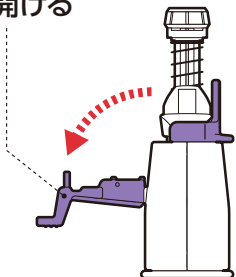
まっすぐ上に  
抜きとる



## 5 補助具からシリンジを取り出します。

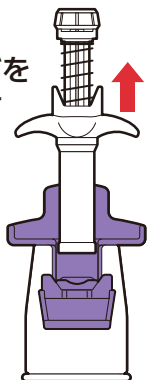
横

固定用レバーを  
開ける



正面

シリンジを  
取り出す



使い終わったシリンジや針カバーは、  
使用済み専用廃棄バッグに入れましょう。  
使用済み専用廃棄バッグに入れたシリンジは、  
医師または薬剤師、看護師の指示にしたがって  
廃棄してください。

# ゴリムマブBSの自己注射について

ゴリムマブBSは、通院時に医療従事者による投与を受けていただきますが、4週間間隔での来院が難しい場合、医師により適応が妥当と判断された患者さんは、自宅などで自己注射による投与が可能です。

## 自己注射の適応が妥当と判断される状態

- 指示された用法・用量通り、処方薬を服用できている。
- 疾患活動性がコントロールできており安定している。
- 薬の副作用と、発現時の対処法について理解している。
- 重篤な副作用のリスクマネジメントができている。

## 自己注射を実施する患者さんへの確認

- あなたは自己注射を希望されますか？
- 注射の準備に関して理解できましたか？
- 注射の投与方法に関して理解できましたか？

## 自己注射を実施する場合の注意点

- ・ 説明された方法以外で投与しないでください。
- ・ 注射予定日に、次のような症状がある場合は注射を行わず、医師に連絡し、指示を受けてください。  
(頭痛／発熱／下痢／腹痛／嘔気／その他気になる症状がある場合)
- ・ 注射後、体調の変化や気になる症状があらわれた場合、医師へ連絡して指示を受けてください。